

科目区分・分類	専門・講義	対象学科名・学年	電子情報4年	科目コード	49401910
科目名	プレゼンテーション Presentation				
担当教員	押田 京一				
単位数(時間数)	選択 後期 1単位 (30時間)	学習・教育目標との対応	(F-1)		
授業の目的と概要	自分の考え、学習や研究成果を他の人に伝えることは、学校での授業や卒研発表、これからの社会活動において、とても重要である。このために資料の収集、原稿作成、発表の方法を学び、各人それぞれのテーマについて準備し発表を行ってコミュニケーション力を高めることを目的とする。				
先修科目					
後修科目					
備考	パワーポイントなどプレゼンテーション用ソフトウェアを各自用意して、発表資料を作成し、プレゼンテーションの演習を行う。ノートパソコンを使用する。				
	授業項目	時間	内容		
1	プレゼンテーションの目的	2	プレゼンテーションの目的を理解し、目的を念頭に発表の心構えができる。		
2	テーマ設定と構成	2	発表に必要な資料を収集し、整理することができる。		
3	発表スライドの作成(1) 図表の作製	4	発表に必要な図表を作成し、必要に応じて動画等を利用できる。		
4	発表スライドの作成(2) 数式等の作製	2	発表に必要な数式等を検討し、文字、記号の取り扱いが正しくできる。		
5	発表スライドの作成(3) 説明文の作製	2	簡潔で分かりやすい説明文を作成できる。		
6	プレゼンテーションの方法と練習	2	話し方、姿勢、説明の指示などを練習し、発表準備ができる。		
7	プレゼンテーション演習	14	準備したプレゼンテーションを行い、わかりやすい発表ができる。		
8	ディスカッション	2	発表内容を反省し、改善点を見つけることができる。		
学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	プレゼンテーションの準備を行い、技術を磨き、実際にわかりやすい発表をすることで、学習・教育目標(F-1)を達成したものとする。				
成績評価	発表準備とプレゼンテーション原稿(50%)、プレゼンテーション演習(50%)として学習・教育目標(F-1)を評価する。				
教材	参考書：志村史夫「理科系のための英語プレゼンテーションの技術」、森北出版 砂原善文「科学者のための研究発表のしかた」、朝倉書店 HR Institute 著、野口吉昭編「プレゼンテーションのノウハウ・ドゥハウ」、PHP研究所				
オフィスアワー	水曜日16:00～17:00、電子情報工学科棟4F第8教員室。ただし会議、出張等で不在の場合がある。				